

# 仙台市議会だより

sendai city assembly

第161号

平成25年

第2回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

2013年(平成25年)8月発行

発行 仙台市議会

編集 仙台市議会広報委員会

TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



## 仙台市総合防災訓練

6月12日の「市民防災の日」に「百万市民の総合力による防災の実現」をテーマに開催されました。大震災を教訓にした自主防災・避難所運営訓練や仙台東部道路に設置された避難階段を使った津波避難訓練などが行われました。

## 震災復興関連の補正予算を含む18件の議案を可決 本会議の一般質問に一問一答方式を導入

6/25	6/21	6/18 ・19・20	6/14 ・17	6/10
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・常任委員会 ・委員長報告 ・討論 ・議案の採決 ・意見書の採決 など	・議案の審査	・一般質問 20人	・代表質疑 6人	・人事案件 ・議案の提案理由説明

### 定例会会期日程

### 市民のみなさまへ

#### 第2回定例会

今定例会では、復興や保育対策に係る経費等を含む補正予算案や条例案など19件の議案を審議しました。

代表質疑では、これまでの市長の市政運営への評価や津波浸水区域への新たな支援策、保育所待機児童対策などについて真剣な質疑を重ねました。

また一般質問では、平成27年に本市で開催される国連防災世界会議への取り組みや、地下鉄東西線開業の見通し、整備が進む復興公営住宅の課題など、市政全般について幅広い議論が展開されました。

最終日には、介護保険制度の運営基盤の強化等を国に求める件など、2件の意見書を全会一致で可決しました。

#### 一問一答方式がスタート

本会議の一問一答方式については、第2回および第4回定例会の一般質問への導入に向け、準備を進めてきたところですが、今定例会から導入を開始し、8人の議員がこの方式で質問しました。

従来の一括質問・一括答弁方式は、すべての質問を体系的に述べることににより、体系的な質問を行うことができません。一方、一問一答方式では、質問とその答弁が一つずつ行われることにより、議論が分かりやすく、より深まることが期待されます。今後は、議員がそれぞれの長を生かしながら質問を行うことで、議会のより一層の活性化に努めてまいります。

仙台市議会  
議長 佐藤 正昭  
副議長 木村 勝好

### 会派別所属議員 平成25年6月25日現在

自由民主党・仙台	復興仙台	日本共産党仙台市議団
西澤 啓文	鈴木 勇治	嵯峨 サタ子
斎藤 和彦	岡部 恒司	花木 則彰
加藤 和彦	庄司 充	ふるくぼ 和子
菅原 美香	橋本 啓一	ふなやま 由美
やしろ 繁雄	跡部 薫	高見 のり子
鈴木 新治郎	佐々木 両道	すげの 直子
伊藤 次彦	渡辺 博	庄司 あり
赤間 昭彦	柿沼 敏男	
佐藤 正昭	高橋 次男	
野村 崇良		
菊地 崇良		
市民フォーラム仙台	公明党仙台市議団	社民党仙台市議団
日下 富士夫	嶋中 昭一	小山 勇朗
安孫子 雅浩	鈴木 貴志	大槻 正俊
岡本 あき子	鎌田 広康	石川 建治
小野寺 健	小野寺 利裕	相沢 和紀
渡辺 公一	小田島 久美子	ひぐち のりこ
木村 勝好	佐藤 和子	みなみの党・みなみの仙台
佐藤 わか子	佐藤 真由美	柳橋 邦彦
加藤 けんいち		早坂 あつし
渡辺 敬信		小野寺 淳一
		及川 英樹
		自由民主党
		大泉 鉄之助

### 主な議案の紹介

#### 平成25年度補正予算

#### ○一般会計(主な補正項目)

- 津波被災者の住宅再建の促進に必要な経費を助成するため7億9千万円を追加するもの
- 保育士等の処遇改善への助成および待機児童解消に向けた私立保育所の整備に必要な経費4億722万7千円を追加するもの
- 「仙台市役所緊急節電設備計画」に基づき、市有施設の省電力化への取り組みを推進するために必要な経費2億円を追加するもの
- 津波浸水区域からの移転先に必要な道路および上下水道を整備するため、3億円を計上するもの

#### ○条例など

**○暴力団排除条例**  
市民の安全で平穏な生活を確保し、社会経済活動の健全な発展に寄与するため、暴力団排除に  
関し必要な事項を定めるもの